

「話すこと [やり取り]」の指導における即興で自分の意見を伝えたり、質問したりする活動（中学校）

1 単元名（小単元）

ONE WORLD English Course3 Project 3 「ディベートをしよう！」

2 内容のまとめり

中学校第3学年 「話すこと [やり取り]」 Ⅴ

3 単元の目標

自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いて自分の考えを深めたりするために、「ディベート×ディスカッション」において、相手の意見を聞いて要点を捉えたり、自分の考えを整理し話し合ったりすることができる。また、クラスメイトや海外の学生と主体的に意見を交流することを通して、自分の考えを深めることができる。

4 単元の評価規準「話すこと [やり取り]」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] 討論や議論をする際の基本的な表現を理解している。</p> <p>[技能] 社会的な話題について、意見を述べる際に基本的な表現を利用して伝える技能を身に付けている。</p>	<p>1 自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いて自分の考えを深めたりするために、社会的な話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝えたり、相手からの質問に回答したりしている。</p> <p>2 自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いて自分の考えを深めたりするために、社会的な話題について、相手の意見を聞き要点を捉えた上で、自分の意見を簡単な語句や文を用いて即興で伝えている。</p>	<p>1 自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いて自分の考えを深めたりするために、社会的な話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて即興で積極的に伝えたり、相手からの質問に回答したりしようとしている。</p> <p>2 自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いて自分の考えを深めたりするために、社会的な話題について、相手の意見を聞き要点を捉えた上で、自分の意見を簡単な語句や文を用いて即興で積極的に伝えようとしている。</p>

5 指導と評価の計画（11 時間）

※網掛けは、評価したことを記録に残す場面

時数	ねらい（■）、主な言語活動等（丸数字）	知	思	態	評価方法
1	■単元の目標を理解する。 ①本単元に身に付ける技能や理解する内容を知り単元の見通しをもつ。 ②教科書本文の内容等を参考に作成したスクリプトと表現集をもとに活動に必要な表現を確認する。	○			
2	■立論や反駁に取り組み、「ディベート×ディスカッション」に必要な表現を確認する。 ①交流授業及びパフォーマンステストで使用するトピックを提示し、立論・反駁を行う。	○	○	○	
3	■自由ディスカッションや結論スピーチに取り組み、単元の終末における活動の手順と留意事項を確認する。 ①立論と反駁の取組を引き継ぎ、自由ディスカッション・結論スピーチを行う。		○	○	
4					
5	■模擬ディベートを実施し、流れを確認するとともにこれまでの取組を生かして即興的な表現力を高める。 ①立論から結論スピーチまで一通りのセクションを繰り返し実施する。		○	○	
6					
7					
8	■「ディベート×ディスカッション」を実施する。 ①各班が異なるトピックを担当し立論から結論スピーチまで実施した上で、交流授業で発表する結論スピーチを作成する。		○	○	
9	■結論スピーチの論理性の強化 ①前時に作成した結論スピーチに更なる論理性をもたせるため、インターネットでそれらに関する情報や客観的なデータを集め反映させる。				
10	■スピーチ練習 ①相手により良く伝えられるように、声の大きさや抑揚、ジェスチャーや迫力など、表現に気を付けながらスピーチのリハーサルを行う。 ②他班を巡って発表し感想・意見をもらう。				
11	■オーストラリア学生との交流授業 ①ICT機器を活用してグループ毎に交流する。トピックについて結論スピーチを発表後、トピックについて、自由ディスカッションを行う。 ○振り返りのアンケートを実施	○	○	○	行動観察 ワークシート
後日	パフォーマンステスト ペーパーテスト これまでのワークシートの提出	○	○	○	内容分析 ワークシート

【POINT】

テーマから想起されるアイデアについてのマッピングなどを利用し、情報を整理します。ICT 端末を使って、考えを整理したり、共同編集をしたりしながら、論理的なディスカッションができるようにすることが大切です。



【POINT】

パフォーマンステストを行います。生徒が単元を通して主体的に取り組めるよう、単元のはじめに生徒と目標を共有することが大切です。



6 評価例

「話すこと [やり取り]」（知識・技能）（思考・判断・表現）

<p><b>評価場面</b></p>	<p>パフォーマンステスト 活動内容：提示されたトピックについて、「ディベート×ディスカッション」を行い、 その中で、相手の意見を聞いて要点を捉えたり、自分の考えを整理し、意見 を述べたり、反論したりする中で協力してチームの結論を導き出すこと ができる。</p>																		
<p><b>評価方法</b></p>	<p>生徒同士のやり取りの内容分析</p>																		
<p><b>課題</b></p>	<p>提示されたトピックについて「ディベート×ディスカッション」と同様の手順で立 論から結論スピーチの作成までを行ってください。</p>																		
<p><b>採点の 基準</b></p>	<p>「思考・判断・表現」について、単元を通して指導したことを踏まえた以下の3つの 条件を全て満たしていれば「b」としている。 条件1：難しい言葉も簡単な表現に置き換えるなど自分の考えを概ね英語で伝えて いる。 条件2：建設的な議論になるよう自分の考えたことや感じたことなどを内容や相手 への意見の伝え方に配慮しつつ即興で述べる。 条件3：相手に配慮しながら話を聞くとともに、相手の考えを求めたり、話題を広 げたり深めたりしながら対話を継続している。</p> <table border="1" data-bbox="336 842 1362 1274"> <thead> <tr> <th></th> <th>知識・技能</th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>誤りのない正しい英 文で話すことができる。</td> <td>自分の考えを即興で 詳しく述べたり、効果的 に議論したりしながら、 3つの条件を満たして やり取りしている。</td> <td>自分の考えを即興で 詳しく述べたり、効果的 に議論したりしながら、 3つの条件を満たして やり取りしようとして いる。</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>誤りが一部あるが、コ ミュニケーションに支 障のない程度の英文を 用いて話すことができ る。</td> <td>3つの条件を満たし てやり取りしている。</td> <td>3つの条件を満たし てやり取りしようとし ている。</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>「b」を満たしていない。</td> <td>「b」を満たしていない。</td> <td>「b」を満たしていない。</td> </tr> </tbody> </table>				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	a	誤りのない正しい英 文で話すことができる。	自分の考えを即興で 詳しく述べたり、効果的 に議論したりしながら、 3つの条件を満たして やり取りしている。	自分の考えを即興で 詳しく述べたり、効果的 に議論したりしながら、 3つの条件を満たして やり取りしようとして いる。	b	誤りが一部あるが、コ ミュニケーションに支 障のない程度の英文を 用いて話すことができ る。	3つの条件を満たし てやり取りしている。	3つの条件を満たし てやり取りしようとし ている。	c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度																
a	誤りのない正しい英 文で話すことができる。	自分の考えを即興で 詳しく述べたり、効果的 に議論したりしながら、 3つの条件を満たして やり取りしている。	自分の考えを即興で 詳しく述べたり、効果的 に議論したりしながら、 3つの条件を満たして やり取りしようとして いる。																
b	誤りが一部あるが、コ ミュニケーションに支 障のない程度の英文を 用いて話すことができ る。	3つの条件を満たし てやり取りしている。	3つの条件を満たし てやり取りしようとし ている。																
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。																
<p><b>生徒の やり取り 例</b></p>	<p>生徒 B：We believe that we should have more than 2 months of summer vacation. We have some reasons for thinking so. First, we too busy at school every day. We so many tests, club activities, events, and 関係性 with friends save. We need 休日 to rest! Second, if we have long summer vacation, we can enjoy and practice our hobby. Thank you for listening. Do you have any comments?</p> <p>生徒 A：Thank you for your awesome speech! You said we need more holiday time to rest, right? We agree with this opinion. Our hearts and bodies will be broken if we don't have enough holidays. Let's talk about the demerits, too. You also said we can enjoy and practice our hobbies right? However, we think many people don't have anything to do, so maybe they will want to go back to school earlier. What do you think?</p> <p>生徒 B：Thank you advices. We think it's a good points. But we think everyone should have hobby. No hobby, No life, OK? They must find them.</p>																		
<p><b>評価例</b></p>	<table border="1" data-bbox="336 1787 1362 2051"> <tr> <td style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>生徒 A 〔知・技〕・・・ a 正しい英文で話すことができている。 〔思・判・表〕・・・ a 自分の考えを即興で詳しく述べた り、効果的に議論したりしながら、3つ の条件を満たしてやりとりしている。</p> </td> <td style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>生徒 B 〔知・技〕・・・ b コミュニケーションに支障のない程 度の英文で話すことができている。 〔思・判・表〕・・・ b 3つの条件を満たしてやり取りして いる。</p> </td> </tr> </table>			<p>生徒 A 〔知・技〕・・・ a 正しい英文で話すことができている。 〔思・判・表〕・・・ a 自分の考えを即興で詳しく述べた り、効果的に議論したりしながら、3つ の条件を満たしてやりとりしている。</p>	<p>生徒 B 〔知・技〕・・・ b コミュニケーションに支障のない程 度の英文で話すことができている。 〔思・判・表〕・・・ b 3つの条件を満たしてやり取りして いる。</p>														
<p>生徒 A 〔知・技〕・・・ a 正しい英文で話すことができている。 〔思・判・表〕・・・ a 自分の考えを即興で詳しく述べた り、効果的に議論したりしながら、3つ の条件を満たしてやりとりしている。</p>	<p>生徒 B 〔知・技〕・・・ b コミュニケーションに支障のない程 度の英文で話すことができている。 〔思・判・表〕・・・ b 3つの条件を満たしてやり取りして いる。</p>																		

	Theme: 「We Should Have More Than 2 Months of Summer Vacation」	
立論	<p>① <b>We believe that</b> We should have more than 2 months of summer vacation. We have some reasons for thinking so,</p> <p>② <b>First</b>, we are too busy at school everyday. We have so many tests, club activities, events, and relationships with friends to balance. We need more holidays to rest!</p> <p><b>Second</b>, Do you have any hobbies? We can enjoy and practice them a lot.</p> <p><b>Lastly</b>, ~</p> <p>③ <b>For these reasons</b>, We believe that we should have more than 2 months of summer vacation. Thank you</p>	<p>① 話始め</p> <p>② 根拠</p> <p>③ 結論</p>
反駁	<p>Thank you for your ① <b>awesome</b> speech! ② <b>You said</b> we need more holiday time to rest, <b>right?</b> ③ <b>We agree with this opinion</b>. Our hearts and bodies will be broken if we don't have enough holidays. ④ <b>I think we need to talk about the other side of this issue as well. So, let's talk about the demerits, too</b>. For example, if we have a long vacation, our parents will have to make our lunch everyday. You also said we can enjoy and practice our hobbies right? ⑤ <b>However</b>, we think many people don't have anything to do, so maybe they will want to go back to school earlier. ⑥ <b>That's all, what do you think?</b></p>	<p>① 形容詞</p> <p>② リテリング</p> <p>③ 賛成</p> <p>④ 建設的批判</p> <p>⑤ 繋ぎ言葉</p> <p>⑥ 締め</p>
自由議論	<p>① <b>Thank you for your opinions</b>. ② <b>Now, let's discuss the first point you made</b>. ③ <b>I understand what you said</b>. Our parents will feel tired if they have to make lunch everyday, but ④ <b>in my opinion</b>, we should try to make our lunch by ourselves. We can learn more about cooking if we have a long vacation! <b>So it's not a big problem</b>. What do you think? (話が煮詰まってきたら・・・)</p> <p>⑤ <b>OK then</b>, how about this point or this point? <b>Do you have any comment?</b></p> <p>Yes! (手を上げながら). I think... こんな感じの流れで続いていく。</p>	<p>① 建設的批判応答</p> <p>② 話始め</p> <p>③ 建設的批判応答</p> <p>④ 根拠</p> <p>⑤ 繋ぎ言葉</p>
結論決め (英語でやるなら)	<p>① <b>We talked a lot about the merits and demerits of this topic. So now, let's decide on our team's choice together.</b></p> <p>Aさん: Which do you like better A or B?</p> <p>Bさん: I think A is better. Because A has many more good points than B.</p> <p>Cさん: I think whichever is OK... but If I have to, I'd choose B.</p> <p>みんなに聞いていき。。</p> <p>Aさん: So, our choice is B. Is that OK?? (必ずしもこの多数決方式じゃなくていい)</p> <p>② <b>Then let's make a 結論 speech.</b></p>	<p>① 話始め</p> <p>② 締め</p>
結論スピーチ	<p>Hello everyone. ① <b>We talked about whether</b> we should have more than 2 months of summer vacation <b>or not</b>. (↑ウエザー: ~かどうか)</p> <p>② <b>And we decided that we should not</b>. We have some reasons for this. First, ~ Second~,</p> <p>③ <b>Of course we found some demerits, too</b>. For example, our parents will have to make our lunch everyday. But ④ <b>even if we include these ideas, we think A is better than B!</b> (↑たとえそれらを含めたとしても)</p> <p>That's all, ⑤ <b>thank you for listening</b>.</p> <p>(もし具体的に話すなら For example, our parents have to make lunch everyday for us but if we learn how to cook, we can make lunch by ourselves, so we don't think it's a big problem.とかもあり)</p>	<p>① 話始め</p> <p>② 結論</p> <p>③ デメリットにも触れる</p> <p>④ たとえ含めてもこっち!</p> <p>⑤ 締め</p>
自由議論	<p>① <b>Ok now, Let's discuss whether we can make this mind map stronger</b>. ② <b>Do you have any idea?</b> → 「Yes! You said ~, right? That's a good idea. And I think ~ is important, too. what do you think?」 → 「Thank you for your opinion! I think...」 ~ ③ <b>It was nice discussion! Thank you so much.</b></p>	<p>① 話始め</p> <p>② 促がし</p> <p>③ 締め</p>

# 指導案 for Student Teachers

Grade3 2021/12/8

今日の目標！： ①議論を通して社会的な話題に対する自分たちの考えを深め、チームの結論スピーチをパワーアップさせよう。  
 ②見てくれるみなさんにディベート × ディスカッションに「面白かったよ」挑戦する姿をお魅せしよう！

Program	Contents	remarks
挨拶 目標確認	※以下先生はタイマーの管理のみ行いますので、やることは各グループ Student Teacher(ST) の人が説明してください。 挨拶： Good morning everyone. How are you doing? What did you do last night? 目標確認： Ok, now let`s check todays program and goal! We are going to do 「debate discussion」 today. Be careful, today`s aims are very long. They are ① ~ <b>and</b> ②~. Please memorize these points ok?	※ST への宿題提出も忘れずに。 目標は暗記させてしましましょう！
立場決め 立論準備	Today`s theme is:[ ] First of all, Let`s make pairs and decide which part we`ll take. ① Let`s make a mind map → ②Please choose some strong merits for your speech. → ③Then, please make it into an English speech → ④Let`s do our rehearsals with a partner.	
立論スピーチ ① 肯定派 ② 否定派	① The first speaker from the <b>affirmative side</b> , are you ready? And Let`s take a look at the mind map of the affirmative side → ② The next is speaker from the <b>negative side</b> ,Are you ready? And Let`s take a look at the mind map of the Negative side this time.	←リアクションが薄かったり、ジェスチャーや目線が足りない時は声かけしましょう。 「Be careful of~！」
反駁準備	① First, Write your opinions on the mind map → ②Then, please make it into an English speech → ③ Let`s do our rehearsals with a partner.	
反駁その1 ① 否定派 ② 自由議論準備 ③ 自由議論	① Now let`s discuss the questions and opinions. The First speaker from the <b>Negative side</b> , are you ready? Stand up please. And please take a look at the mind map of the affirmative side. → ② Ok then, it`s free discussion time. First, Write your opinions on the mind map. ③ So, let`s start discussion. Affirmative side do you have any comments?	←STはオーストラリアとの交流に向けて表現(音量・発音・目線)についての声かけができるといいですね！特にマインドマップを見続けてしまうことの無いように！
反駁その2 ① 肯定派 ② 自由議論準備 ③ ③自由議論	① Then, let`s discuss the second set of questions and opinions! The speaker from the <b>affirmative side</b> ,are you ready? Stand up please. And please take a look at the mind map of the negative side. ② Ok then. it`s free discussion time, First, Write your opinions on the mind map. ③ So, let`s start discussion. Negative side, do you have any comments?	←自分たち今、「面白かったよ」かな！？
結論決め	①We talked a lot about the merits and demerits of this topic. So now, let`s decide on our team`s choice together. ②Mr./Ms.~, Which do you like better the affirmative side or the Negative side? みんなに聞いていき。。。 ④ So, our choice is the Negative side. Is that OK?? (必ずしもこの多数決方式じゃなくていいですよ) Then, Let`s move on to speech making.	←2対2になった場合も時間ギリギリまでは話し合ってみよう。タイマーが鳴ってしまったら強制じゃんけん！ ←早く結論が決まったらどんどんスピーチ作成に入ろう！
スピーチ作成&練習	① Then let`s make a final speech. First, Let`s choose some stronger merits and demerits for our final speech. → ②Then, Please make it into an English speech with your partner. → ③Let`s do our rehearsals with a partner.	←トラバラーを決めましょう。 ←ここでも改めて「Be careful of~！」の声かけをお願いします
振り返り 挨拶	振り返り： Let`s evaluate ourselves 宿題： Give me your writing homework tomorrow, OK? 挨拶： You guys were doing great today. thank you very much! See you tomorrow!」とか)	

## Student Teacher の振り返り

目標項目	評価
メンバーは本時の目標を意識しつつ活動に取り組んでいたか	
班員の出来ばえ	
STとしての自分の出来ばえ	

<コメント> (次はもっとこうしたい！今日はここが良かった！など)

<評価基準>

5. とてもよくできていた。4. 結構できていた。3. まあまあできていた。2. もう少し努力が必要だと思う。1. 全然できなかった。

Name \_\_\_\_\_

# Debate×Discussion's 振り返り！

## Today's theme: [ ]

自己反省：各項目の詳細は最初に配ったループリックを参照してください。

発表	評価	やり取り	評価
意欲		相づちやリアクション表現が使える	
表現力 話し方		意見を伝えつつ建設的な議論ができた	
内容の説得力		相手に「なるほど」をプレゼントできた	
流暢さ (WPM)		活動を通してお互いの考えを深められた	

### 〈評価基準〉

5. Amazing!!!! 4. Great! 3. Good!  
2. So so 1. Need Practice hard!!!

〈感想〉次はこうしたい！等（あれば）

「宿題」：今日はグループとしての結論スピーチを作りましたが、「**自分なりの結論を決めて結論スピーチ**」を書きましょう。多少のスペルミスや文法の正確さなどは今回はあまり気にしないでいいです！読み手に言いたいことが伝わっていればOK！（正確さ≦適切さ）説得力にも気をつけましょう。（Mind map は JamBoard 参照）

**writing** (Student teacher に提出し添削を受けておくこと)

**Score from Student teacher: [ ]**

Student teacher は内容（適切さ・文章構成・オリジナリティ）を総合してA～Dで評価してください。

※アドバイスなどあれば自由に書き込んで構いません（この評価はあくまでも参考ですので安心してください）。

Topic Card Writing の評価基準 (Student teacher 用)

内容／配点	A	B	C	D
<p>語彙・文法の適切さ及び正確さ</p> <p>※ただし今回は「適切さ（相手に内容が伝わるどうか）」に重きが置かれます。</p>	<p>読み手にとって分かりやすい語彙や文法を正しく使いながら英語を書くことができている</p>	<p>時に伝えたい内容に対する語彙や文法の間違が見られるが概ね相手に内容が伝わる英語で書くことができている。</p>	<p>語彙や文法の間違が多く、読み手の理解に支障がある。</p>	<p>ほとんど読み手に内容が伝わらない内容である。</p>
<p>内容の説得力（なるほど！）</p>	<p>論理的でとても説得力のある内容と分かりやすい文章構成（組み立て方など）である。</p>	<p>少々主観的だがある程度納得できる内容と文章構成である。</p>	<p>主観的で説得力に欠ける。</p>	<p>支離滅裂で納得できるポイントがほとんどない。</p>